

- ◆ 東海財務局及び管内財務事務所では、平成25年度より、特殊詐欺被害防止に向けて様々な取組を行ってきたところ。
- ◆ **27年度は、「だまされるのを防ぐ。たとえだまされても被害を防止する」社会のセーフティネットの拡大・深化を図るため、県警察本部（以下「県警」）、金融機関、日本郵便と連携し、被害防止の啓蒙活動を実施（日本郵便と連携した啓蒙活動は全国初）。**
- ◆ そのほか、「絆で守ろう大切な財産」を合言葉に「のぼり」を作成。より多くの人たちへの周知に向け、駅前・大型ショッピングセンター等において、注意喚起を呼び掛けるポケットティッシュ・リーフレットの配布。老人会の会合や各種イベントにも積極的に参加し、寸劇や金融講話、ブース出展などの啓蒙活動を実施。

1. 成果事例の概要等

- ◆ **街頭キャンペーン【東海財務局及び管内財務事務所では、年金支給日に合わせ各金融機関と継続的に実施】**

- **東海四県下、県警・日本郵便と連携し同期一斉の啓蒙活動（全国初）**

JR名古屋駅前（愛知県）、岐阜高島屋（岐阜県）、伊勢自動車道安濃SA（三重県）、JR静岡駅コンコース（静岡県）のほか、東海四県警察署管内265カ所の駅前及び商店街等において、一斉に啓蒙活動を実施（平成27年8月10・14日）。

- **愛知県警・愛知県信用金庫協会と連携し地下街及び各店舗で実施（当月初）**

栄地下クリスタル広場において、愛知県信用金庫協会に加盟する信用金庫の窓口職員が集合し啓蒙活動を実施するとともに、15信用金庫本店及び支店の計630店舗でも一斉に啓蒙活動を実施（27年12月15日）。

- **愛知・岐阜県警及び銀行協会等と連携し大型ショッピングセンターで実施**

愛知県では、イオンナゴヤドーム前店において、県警、銀行協会、防犯協会等と連携して休日に実施（27年10月4日）。

岐阜県では、マーサ21において、県警、銀行協会、防犯協会、銀行及び信用金庫職員と連携して実施（27年10月1日）。

- **東海四県下、県警・日本証券業協会と連携し同期に実施**

投資詐欺等被害防止について駅前等において実施。（27年10月15日、11月5・12日）

- **三重県警と津財務事務所における継続的な連携**

25年8月より毎月15日、津警察署・津南警察署員と津財務事務所職員が連携して、駅前・大型ショッピングセンター、金融機関店頭等での啓蒙活動を継続的に実施。当所職員延べ約200名配布ティッシュ及びチラシは各約10,000枚。

- ◆ **各種イベントへの参加**

- 安全・安心まちづくり推進大会に参加（27年度から参加）

岐阜県警・岐阜財務事務所・地方公共団体・防犯協会が連携し岐阜県各所で実施。当所は寸劇・ブース出展にて注意喚起を実施。

- 名古屋市消費生活フェアに参加（27年11月7日）

毎年参加し、寸劇・ブース出展にて注意喚起を実施。

- 老人会の会合等における寸劇・金融講演を実施（27年度）

当局職員及び相談員による開催：42回、管内各財務事務所職員による開催：18回。



2. これまでの取組の成果等

- ◆ **金融機関窓口等における水際阻止件数が昨年を大きく上回る**
県警の公表によれば、東海四県下における平成27年の水際阻止件数は、1,433件、前年同期比40.7%増。特に、愛知県及び岐阜県では、ともに前年同期比50.4%増。当局の啓蒙活動に一定の効果があったと史料。

- ◆ **工夫した寸劇にリピーター続出**

当局職員及び窓口相談員による寸劇が好評。同じ団体から再度の依頼が増加。オレオレ詐欺、投資詐欺など最近の手口を取り入れてバリエーションも豊かに。名古屋弁・岐阜弁編など、より高齢者に親しみやすくわかりやすいように工夫。衣装、小道具は全て手作り。



- 【寸劇や金融講話の受講者からの声】

- ・財務局に親近感が湧いた。
- ・被害の事例や犯人の手口を寸劇を通して楽しく学ぶことができた。この知識を近親者にも伝え、自分も被害防止に協力できたらと思った。

- ◆ **賛同者等による新たな広報ツールの開拓**

金融犯罪防止の当局取組に賛同いただいた「栄地下街」から、28年夏に設置予定の「デジタルサイネージ（電子掲示板）」への「金融犯罪被害防止」等の行政情報掲示の提案があり、調整中。また、「栄地下街」の紹介により、名古屋駅地下街のデジタルサイネージには28年3月より表示中。



3. 今後の課題と東海財務局及び管内財務事務所の対応

- ◀ **今後の課題**

- 東海四県下における特殊詐欺の水際阻止件数は、平成26年を大きく上回ったものの、認知件数は大幅に増加しており、当該活動の継続と拡充が必要。

- ◀ **今後の東海財務局及び管内財務事務所の対応**

- 県警・金融機関等との連携強化及び各方面との連携拡充を図り、地域一体となり地域貢献に努める（28年6月より、初めて愛知県警及び愛知県信用農業協同組合連合会との連携による啓蒙活動を実施）。
- 若年層や主婦層への金融リテラシー普及により、犯罪未然防止に努める。

継続的な取組が新たな連携を生み、更なる連携へと、好循環につながっている